

特別会計・事業会計予算

老人保健

7億7,200万円

(歳入)	
支払基金交付金	5億3,951万5千円
国庫支出金	1億5,296万1千円
その他	7,952万4千円
(歳出)	
医療諸費	7億6,895万8千円
その他	304万2千円

70歳以上のお年寄りの医療費をまかなう会計です。

国民健康保険

7億4,700万円

(歳入)	
国民健康保険税	3億595万8千円
国庫支出金	2億6,118万4千円
療養給付費交付金	9,702万1千円
その他	8,283万7千円
(歳出)	
保険給付費	4億5,875万6千円
老人保健拠出金	1億9,444万円
その他	9,380万4千円

農業や自営業、退職者などの医療費を負担する会計です。

介護保険

4億9,700万円

(歳入)	
支払基金交付金	1億4,965万8千円
国庫支出金	1億1,705万4千円
繰入金	1億25万8千円
保険料	7,329万9千円
その他	5,673万1千円
(歳出)	
保険給付費	4億5,350万8千円
その他	4,349万2千円

介護を必要とする人のための会計で、寝たきりなどで介護や支援が必要になったとき、介護保険サービスを受けられます。

下水道事業

8億3,746万6千円

(歳入)	
町債	3億4,840万円
国庫支出金	3億1,730万1千円
繰越金	1億5,051万5千円
その他	2,125万円
(歳出)	
下水道費	7億6,730万4千円

その他 7,016万2千円
枝線管渠の築造工事や終末処理場築造工事等を進めていきます。

水道事業

収益的収入 2億5,333万8千円
収益的支出 2億4,719万9千円

(収益的収入)	
営業収益	2億4,998万2千円
営業外収益	335万6千円
(収益的支出)	
営業費用	2億1,657万6千円
営業外費用	2,962万3千円
予備費	100万円
(資本的収入)	
出資金	3,000万円
負担金	749万5千円
(資本的支出)	
建設改良費	1億5,932万9千円
企業債償還金	2,393万5千円
業務の予定量	
給水栓数	3,855栓
年間総給水量	197万7千 ³ m ³
1日平均給水量	5,416 ^{m³}

第3浄水場の改修工事や石綿セメント管更新事業等を進めていきます。

住んでよかったまちづくりを目指して

平成14年度予算編成方針

国では、日本経済が景気の悪化を続けていることから構造改革への取り組みを強化、加速するために改革先行プログラムを決定し、デフレ対策をはじめとした経済、財政、行政、社会などの各般にわたる構造改革を推進し、徹底した歳出の見直しによる抑制と重点化に取り組み、自律的な景気回復の実現に全力を尽くす方針であり、このため機動的、弾力的な経済運営を行うとしております。

本町におきましては、町民の皆様のご指導ご協力を賜り、常に健全財政を堅持し、21世紀にふさわしい基盤づくりを構築するため、効率的かつ効果的に配分しながら時代に即した事業および行政の推進、第4次総合計画の計画的な推進を図り、住んでよかった、住んでみたくなるまちづくりを目指し、よりよい町政を執行してまいりたいと思っております。平成14年度予算編成にあたりましては、このような状況を考慮のうえ、町民生活の資質の向上のため計画的、合理的で効率的な行政運営を推進しつつ、国・県の方針および地方財政計画を指針といたしました。

主な施策としては、東小学校の屋内運動場とプールの改築事業をはじめ、新しいまちづくりの指針となる第5次総合計画や都市計画マスター

プランの策定に向けた新めいわ創造プランの策定事業やIT革命に対応した情報化施策の推進、町制施行5周年を記念して町勢要覧の発行事業、長寿社会にふさわしい福祉社会の仕組みを築くための保健福祉計画の作成事業、環境基本計画策定のための調査研究業務の委託事業、産業祭の開催、通学路の街灯設置事業などを推進してまいります。

また、都市基盤の整備や生活環境の整備、健康の増進、福祉の向上、教育文化の向上、産業の振興、行政基盤の強化などを積極的に取り組み、一般会計を37億3,000万円と定めました。今年度は、町民税の法人分の大幅減収や地方交付税の減額などの理由により、前年度比で27.3%減の予算となりました。

一方、特別会計では老人保健を7億7,200万円、国民健康保険を7億4,700万円、介護保険を4億9,700万円、下水道事業を8億3,746万6,000円、事業会計の水道事業を4億3,046万3,000円とそれぞれ決めました。

本年度も心の通った行政実現に、総力を挙げて執行に当たる考えでありますので、町民の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

明和町長 斎藤 憲